

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、
小学校で30人程度の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

義務教育9年間を見通して、
学年の特性や児童生徒の発達
段階に即して
～指導方法・指導体制を工夫～

京の子ども・少人数教育推進費（拡充）

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や
習熟の程度などによっ
て、特定の教科で学級
の枠を超えた20人程度
のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の先生が
協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級
を編制

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費（継続）

予算額 764,993千円

- 授業等に集中できなかったり、先生との関わりを強く求める発達段階にある小学校1、2年生で2人の先生による指導を実施

小学校

3年

4年

5年

6年

小学校で30人程度の
学級編制が可能に!!
(拡充)

～教員配置を充実～

	19年度	20年度	21年度
配置教員数	720人	760人	780人
予算計上額	6,848,480	7,048,480	7,148,480

独自の京都方式

- ◇40人以下(30人程度)で自由に学級編制
- ◇市町村ごとの総定数を算定し、配分
- ◇市町村は配当された定数を弾力的に運用

中学校

1年

2年

3年

全中学1年生英数少人数教育
実施費（継続）

予算額 95,902千円

- 中学校1年生で英語・数学の少人数教育を充実

